社協かなん

98

http://kanansyakyo.kir.jp/

河南町社協　検索

発　行
社会福祉法人
河南町社会福祉協議会
広報部会
〒585-0014
大阪府南河内郡河南町大字白木
1359番地の6（河南町役場内）
✆ 0721（93）6299

河南町社協は“手をつないで明るい町づくり”をめざし、みなさまと一緒に福祉のまちづくりをすすめる社会福祉法人です

訪問型サービスDの移送範囲が拡大へ

訪問型サービスDは、要支援1･2やチェックリスト該当者を対象に町内の通院や買い物、介護予防教室などへ30分あたり500円で移動支援を行っています。このたび令和５年４月～富田林市の入院施設がある病院へ範囲が拡大しました！また必要な場合は、付き添いの方(1人)の同乗が可能となりました。

まずは対象となるか、地域包括支援センター(町役場内)にお問合せください。

第4期河南町地域福祉活動計画の実現化に向けて

昨年度、計画を策定するにあたり、地域のみなさまのご協力により、アンケートの実施や地域別懇談会などを行いました。見えてきた課題に対して、地域のみんなでどう取り組めば「あたたかいまち　かなん」が実現できるか、地域福祉活動計画を策定し、令和５年度から５年間の第４期が始まりました。

見えてきた課題から、河南町において、特に地域福祉の向上に移動手段の問題は欠かすことができず、河南町社協では、運転ボランティアにご協力いただき、実績を作りながら町と協議を続け、このたび富田林市の病院へと移送範囲が拡大となりました。第４期計画の主な内容は、２・３ページをご覧ください。

社協会員会費募集のお願い

６・７月は「社協会員会費募集強化月間」として
みなさまにご協力をお願いしています。
使いみちなどの詳細は６ページをご覧ください。

社協の各事業は、
みなさまからの会費に
支えられ運営しています。
今年度もぜひみなさまのお力を
お貸しください！

一般会員（社協事業に参加・協力してくださる個人の方や世帯など）	特別会員（社協を支援してくださる個人の方や法人など）	組織構成会員（社会福祉に関する活動を行っている各種団体・機関・事業者など）
1口　200円（何口でも結構です）	1口　1,000円（何口でも結構です）	年額　5,000円

第4期
河南町地域福祉計画
河南町地域福祉活動計画
を策定しました！

期間：令和5(2023)年度～令和9(2027)年度

基本理念

地域をつなぐ　思いやりの心が育む
あたたかいまち　かなん
～共生による住みよい・助け合いの地域づくり～

地域福祉計画って？

地域福祉計画は、地域福祉を推進するための基本的な仕組みをつくる計画で、社会福祉法第107条の規定に基づき町が策定します。

地域福祉活動計画って？

地域福祉活動計画は、地域福祉計画の目標達成のために地域住民等が主体となって取り組むための実現化計画で、地域福祉推進の中核を担う社会福祉協議会が中心となって策定するものです。

第３期から地域福祉計画と地域福祉活動計画は、一体的に策定しています。

基本目標１　みんなで安心して暮らせる住みよい地域づくり

施策の方向性(1)
情報の創造・発信・共有と連携の充実

地域でこのようなことに取り組んでみましょう！

身近な相談を受けたら、抱え込まず町・町社協につなぐことが大切です！

施策の方向性(2)
支援が必要な人を支える地域づくり

地域でこのようなことに取り組んでみましょう！

まずはあいさつや声掛けをして、ご近所同士や地域において、顔の見える関係づくりに取り組みましょう！

施策の方向性(3)
防災・防犯体制の充実

地域でこのようなことに取り組んでみましょう！

高齢者等が悪質な詐欺行為などの被害にあわないよう、注意喚起などの周知による防犯意識の向上に努めましょう！

基本目標２　みんなが思いやりの心を持って助け合い・支え合う仕組みづくり

施策の方向性(1)
包括的な支援体制の構築

地域でこのようなことに取り組んでみましょう！

民生委員・児童委員や地区福祉委員、各種団体などと連携し、さまざまな地域福祉活動に取り組みましょう！

施策の方向性(2)
福祉活動の移動手段の確保

地域でこのようなことに取り組んでみましょう！

有償ボランティア活動(訪問型サービスD)やご近所の助け合いによる移動支援など、地域ぐるみで福祉活動への移動手段の確保や検討をしましょう！

施策の方向性(3)
地域活動の担い手づくり

地域でこのようなことに取り組んでみましょう！

- ●いきいき百歳体操やフレイル・介護・認知症予防活動へ参加、老人クラブ活動やいきいきサロンなどの地域活動へ参加しましょう！
- ●ボランティア活動に積極的に参加しましょう！
- ●地域独自の文化を次代へ伝承することにより、地域コミュニティとしてのつながりや地域への愛着、一体感を高めましょう！
- ●地域福祉や地域福祉活動に関する講演会に参加しましょう！
- ●地域福祉活動に長年培ったキャリアや経験を活かしましょう！
- ●交流・集いの場や認知症カフェなどの活動に取り組みましょう！

基本目標３　みんながお互いを理解し、交流できるまちづくり

施策の方向性(1)
地域住民等が集い・交流しやすいまちづくり

地域でこのようなことに取り組んでみましょう！

●あらゆる人が集まり、情報交換できる場をつくり、地域における交流活動に取り組みましょう！

●住民一人ひとりが感染対策について意識を共有しながら、コロナ終息後のポストコロナも見据え、地域活動の再開や継続に取り組みましょう！

以上の内容は、計画の一部です。第4期河南町地域福祉計画・河南町地域福祉活動計画の詳細は、町ホームページからもご覧いただけます。
また住民のみなさまにご協力いただいたアンケート結果もご覧いただけます。

暮らしの中のお困りごと、ご相談ください

第４期河南町地域福祉計画・河南町地域福祉活動計画に基づいて、
河南町社会福祉協議会では下記のさまざまな事業を行っています。

ひとりで悩まず、一緒に考えましょう
心配ごと相談

身近な悩みごと・生活・家庭問題や福祉に関する幅広い相談をお受けしています。相談は無料です。秘密は厳守します。

この事業は共同募金配分金の一部をあてています

福祉サービスの利用手続きなどお手伝い
日常生活自立支援事業

▼対象者　認知症や知的障がい、精神障がいなどで判断能力が不十分な方

▼利用料　所得により異なる(相談は無料)

住み慣れた地域で自立した生活が送ることができるよう、福祉サービスの利用手続きの援助や代行、日常的な金銭管理などの支援を行っています。まずはお気軽にご相談ください。

福祉のなんでも相談窓口
いきいきネット相談支援センター

介護や子育てなど、さまざまな悩みを抱えている方のあらゆる相談にコミュニティソーシャルワーカー(CSW※)という相談員が応じます。一人ひとりに合った福祉サービスの紹介や各種専門機関や地域の方々とつながりを持ちながら、問題解決を進めていきます。

訪問相談、電話相談、面接相談など行っています。

※CSW…地域における見守り・発見・相談からサービスへのつなぎの役割を担う福祉のなんでも相談員のこと

ちょっとしたお困りごとのお手伝い
ラクチンライフサポート事業

簡単な家事援助・買い物代行・通院同行・ゴミ出し・蛍光灯の交換・外出支援などのちょっとしたお困りごとをサポーター(協力会員)が有料でお手伝いします。

職員が訪問し、お困りごとをお伺いいたしますのでお気軽にご相談ください。

▼利用料　３０分あたり５００円

※入会費が別途必要です。社協会員の場合、非会員の場合によって金額が異なります。

「ちょっとしたことならお手伝いできるよ！」というサポーターさんも随時募集中です。

お食事でお困りの方
在宅給食サービス

食事づくりが困難なひとり暮らしなどの高齢者や重度の障がい者の方に対して、地区福祉委員会やボランティアの協力により、月曜～金曜日（祝日を除く）までの週５日の昼食を提供するとともに、定期的な訪問による安否確認などを行っています。

▼利用料　１食あたり４８０円

※申込は下記の河南町高齢障がい福祉課で、社協はお弁当の配達や安否確認、集金などを行っています。

▼申込先　河南町高齢障がい福祉課
TEL 93-2500(内線121・122)

河内地区福祉委員会（弘川地区）

弘川地区では地域の竹を活用して「心も和む」をモットーに、１から心あたたかくなる特製花壇を制作配布されました。

竹藪より選りすぐった竹を伐採して小地域ネットワークのメンバーの方々が１つ１つ心を込めてお花もセットをして友愛訪問の際に、配布を致しました。

作って和み、飾って和む、これこそ、プライスレスの１品です。

＼急斜面の竹藪から選りすぐり！／

中村地区福祉委員会（神山地区）

５月11日(木)神山地区集会所にて、フラダンス鑑賞と座りながらできるフラダンスの振付を楽しみました。衣装チェンジの待ち時間には、飛び入りでいきいきサロン参加者による太鼓演奏を披露してもらい、太鼓の音に元気をもらいました。

参加者からは「みんなに久しぶりに会えてうれしかった」と長らくお休みしていた、いきいきサロンの開催を喜んでいただけました。

／つかの間のハワイ気分～♪＼

大宝地区福祉委員会

令和５年６月６日(火)「ふれあいクラブ」が、３年３ヶ月ぶりに活動を再開しました。

コロナ禍で活動を自粛していましたが、やっと従来のような活動に戻すことが出来ました。

久しぶりに会って、喋って、笑って賑やかな活動が出来ました。

ボランティアのスタッフも、期間があいていましたので、今までのやり方を思い出しながらのスタートとなりました。

何がともあれ、一歩前進です！！

＼笑顔溢れる「ふれあいクラブ」（ミニデイサービス）／

出しています！ 貸出の受付や受け渡しは、かなんぴあ2階ボランティアルームで行っています♪

「いざ」というときに
大切な地域のつながり～小地域ネットワーク活動※

6月には日本各地に線状降水帯が発生し、各地で被害をもたらしました。河南町においても災害はいつ起こるかわかりません。「いざ」というときには日頃からのつながりがとても大切で、地域の支え合い・助け合い活動がますます必要とされています！

昭和60年代から河南町において旧小学校区に**地区福祉委員会**※が立ち上がり、コロナの影響下においても活動を継続し、地域での支え合い・助け合い活動を推進しています！

小地域ネットワーク活動は、地区福祉委員会を中心としながら地域の高齢者、障がい(児)者および子育て中の親子などが地域で孤立することなく、安心して生活できるよう、保健・福祉・医療の関係者と住民とが協働してすすめる、見守り・援助活動です。

地区福祉委員会は、地域住民やボランティア等の参画により生活の身近な課題などを把握し、その解決のために個別支援や交流活動等を行っています。その重点的な取り組みのひとつが小地域ネットワーク活動です。

いきいきサロンは、各地区ごとに高齢者や子育て中の親などを対象に、身近な会場で気軽に集える憩いの場として地区福祉委員会がさまざまな催しを企画し、実施しています。

石川地区福祉委員会

５月９日(火)一須賀老人会館で、いちごクラブのみなさんによる三線(さんしん)と端午の節句「昼食会」を開催。沖縄民謡「娘ジントーヨー」に始まり「十九の春」など数多くの歌を披露していただき、会場は、一瞬にして沖縄ムード！また、三線(さんしん)に合わせ輪になって両手を振り上げて踊り、沖縄の風を満喫いただきました。

そのあとは、おいしいお弁当をみんなでいただき、楽しいひと時でした。

沖縄の風を満喫～♪

白木地区福祉委員会(鈴美台１丁目地区)

鈴美台１丁目老人会が中心となり住宅内花壇の草引き・アカメの剪定を行いました。

天気も良く汗ばむ陽気でしたが、皆さんご自分の体力に合わせ作業に没頭し、おかげで花壇も見違えるようになりました。

普段閉じこもりがちな方にも参加頂き、野外の作業で気分もスッキリ。ご近所の方同士で話も弾み、心のケアにもつながりました。

花壇も心もすっきり！

河南町社協では、地域での活動を支えるため、いきいきサロンなどで活用できる備品を無料で貸

ふくしのまちづくりのために～社協が募る会費や募金～

河南町社会福祉協議会(以下、社協)では、**ふ**(普段の)**く**(暮らしの)**し**(幸せ)のまちづくりを推進するため、地域の皆様のご協力により各会費や募金を募っています。その内容や使いみち、募集期間についてご紹介します。みなさまのご支援・ご協力のほどなにとぞよろしくお願い申し上げます。

社協 会員会費【強化月間６月～７月】

社協は、地域住民の地域福祉の推進を図ることを目的に各種事業を実施しています。

社協の会員制度は、①すべての人が河南町に住んでよかったと思える、安心して暮らせる福祉のまちづくりを進めるための財源の確保・補強を図る②一人ひとりが地域福祉を自らの活動として受け止め、参加・参画していただくという２つの意味をもった制度です。

会費は、地域に密着した社協の事業(町内の方へ短期的に車イスの貸し出しや身近な悩みごと・生活・家庭問題や福祉に関する幅広い相談を受ける相談事業、地域福祉活動には重要なボランティア活動の支援など)と各地区福祉委員会による、住民同士の支え合い活動に活用させていただいています。

みなさまからいただいた会費

一般会員(１口)	２００円
特別会員(１口)	１，０００円

集 約

社　協
一般会員：１口分 200円
特別会員：40%

地区福祉委員会へ還元
一般会員：２口以上分
特別会員：60%

石川地区福祉委員会　白木地区福祉委員会　河内地区福祉委員会　中村地区福祉委員会　大宝地区福祉委員会

日本赤十字社 活動資金

【町内活動５月～12月※】

日本赤十字社大阪府支部
河南町分区
(河南町社会福祉協議会が運営)

日本赤十字社の活動は、会費や寄付を合わせた活動資金で支えられています。活動資金は、災害救護活動などの人道的活動に活用されています。

例えば、災害時は医療支援・こころのケア・毛布などの救援物資の配布など、平時は救急法の講習普及、ボランティアや青少年赤十字の育成などに役立てられています。

※強化月間は５～６月です。

赤い羽根 共同募金

【募金実施期間10月～12月】

歳末 たすけあい募金

【募金実施期間12月】

大阪府共同募金会　河南地区募金会
(河南町社会福祉協議会が運営)

共同募金は、翌年度に大阪府共同募金会から約90%は町内の地域福祉活動へ、残りは府下社会福祉施設等や災害準備金に活用されています。

町内では、ボランティア講座などのボランティアセンター事業や各地区福祉委員会活動、ボランティア連絡会活動、介護者(家族)の会活動、小中学校での福祉教育などに活用させていただいています。

歳末たすけあい募金は、町内の企業や団体等よりいただき、町内の福祉団体、２月開催のふれあい映画会などに活用させていただいています。

福祉団体は、各地区福祉委員会のほか、身体障害者協会、手をつなぐ親の会、母子寡婦福祉会の活動に活用されています。(令和４年度実績)

ボランティアセンターだより

河南町ボランティアセンター　✆0721－93－6299
所在地：河南町大字白木1371　かなんぴあ２階ボランティアルーム

河南町ボランティアセンター(以下、町ボラセン)は、
「ボランティアをしてほしい人」と「ボランティア活動をしている人」とをつなぐ懸け橋です！
町ボラセンでは、ボランティア活動をするきっかけづくりやボランティア活動の支援、ボランティアに関する保険の加入手続きなどを行っています。

ボランティアはじめの一歩！

ボランティアサロン

　ボランティア活動は、生活がいきいきと輝く出会いや触れ合いがいっぱいあります。なにから始めたら良いかと不安な方も、一度のぞいてお話しませんか？
　次回は下記のとおりです。

▼日時：７月13日(木)　午前10時～正午
▼場所：かなんぴあ ２階
　　ボランティアルーム
▼内容：保冷剤を再利用した芳香剤作り、
　ボランティアに関する相談や情報提供
▼参加費：実費(材料代)

◀保冷剤を再利用して夏らしい芳香剤を作ります

ボランティア登録募集中！

　町ボラセンはボランティアの個人登録やグループ登録を随時募集しています！
　ボランティアに来てほしいという人やボランティアしたいという人へご紹介させていただいています。ぜひご登録をお願いします。

●登録いただいている内容は下記のとおりです。
　楽器の演奏(ヘルマン・ハープ、三線、オカリナ・ミュージックベル)、お茶やお華の指導、マジック＆ミュージック、朗読、ハンドケア、音楽レクリエーション、健康や体の体操等の講習会、フラダンス、ギターの音色にのせてみんなで楽しく歌う、大道芸、イリュージョンマジックショー、金魚すくい、薬関係(薬剤師)、自作の紙芝居、読み聞かせ、絵手紙
●ボランティア連絡会所属グループの加入も募集！
　環境、喫茶(施設が異なる２グループ)、託児、傾聴、イベント、広報部会（広報紙作成）、サロン部会(ボランティアサロンの企画運営等)
●災害ボランティア事前登録者も随時募集！

子どもからシニアまで幅広く参加ができる多様なプログラムがあります！

ボランティア体験プログラム2023＠河南町

　河南町においては、5つのプログラムを実施します！まずは体験してみませんか？詳細は、町広報紙８月号と同封する予定のプログラムをご覧いただくか、町ボラセンまでご連絡ください。

プログラム①　傾聴ボランティア「ロバの耳」
内容：傾聴ボランティア
日程：9月15日(金)・10月20日(金)

プログラム②　かなんおはなし会どんぐりころころ
内容：読み聞かせボランティア
オリエンテーション：8月7日(月)
日程：8月12日(土)・8月18日(金)

プログラム③　環境ボランティア「ささゆり」
内容：ゴミ拾いや清掃活動
日程：9月10日(日)・10月8日(日)・11月12日(日)

プログラム④　ボランティアサロン部会
内容：サロンの準備を一緒に行う
日程：9月4日(月)・10月10日(火)・11月6日(月)

プログラム⑤　絵手紙ボランティア
内容：絵手紙ボランティア
日程：8月7日(月)・9月11日(月)・10月2日(月)・11月13日(月)

✎日程は１日のみの参加でも複数のプログラムに参加でも可能です♪

富田林ライオンズクラブと災害時における協定を締結

令和５年３月６日(月)、河南町役場において、太子町社会福祉協議会と河南町社会福祉協議会の合同で、富田林ライオンズクラブと「災害時におけるボランティア支援等に関する協定書」を締結しました。

この協定により、本町内において災害が発生した際に、社会福祉協議会で設置する災害ボランティアセンターに対して、富田林ライオンズクラブからご支援をいただけることとなります。

これを機会に、富田林ライオンズクラブと平時から情報交換や情報共有等を行っていき、いざという時に迅速で適切な対応へとつながる活動をしていきたいと考えています。

▶協定書交換式の様子
（右）河南町社協　浅野会長
（左）富田林ライオンズクラブ　國島会長

社協にご寄付

次の方々から社会福祉に役立ててほしいと、ご寄付をいただきました。ご厚意に深く感謝申し上げます。

（令和５年２月１日～令和５年５月31日現在）　敬称略

内堀　宗彦（東　山）
北村　武三（一須賀）
北山　博樹（北加納）
松井　清治（平　石）
杉本　利彦（寛弘寺）
高橋　弘（神　山）
村元　勇（大ケ塚）
嶌田　浩記（大ケ塚）
松井　勝彦（寛弘寺）
松井　謙友（中　）
松田　充代（東　山）
梅川久美子（寛弘寺）
上野真由美（寛弘寺）
武本　安弘（北加納）
石垣　博（大ケ塚）
井元ひろ子（一須賀）
北山　弘幸（東　山）
河合　一彦（一須賀）
山本　美幸（今　堂）
岡上　隆彦（神　山）
村元　敏夫（山　城）
福岡　秀友（中　）
金銅　雅行（大ケ塚）
竹本　澄雄（中　）
片野　信子（大ケ塚）

▼おことわり

ご寄付をいただいた方々のお名前を掲載し謝意を表しておりますが、ご了解をいただきました方々のみ掲載とさせていただきました。

自走式と介助用があります

車イス貸し出し

▼対象者　町内に居住されている方

▼申込方法　社会福祉協議会窓口で申込書に記入（自署でない場合は印鑑が必要です）

※申請書は下記河南町社会福祉協議会ホームページからもダウンロードできます。

▼貸出期間　原則1ヶ月以内

お問い合わせ

社会福祉法人　河南町社会福祉協議会　TEL（0721）93−6299

受付時間：午前9時00分～午後5時30分（土日祝日を除く）

ホームページ：http://kananansyakyo.kir.jp/

社協かなんは7月・10月・3月の年3回発行しています。次回は10月1日発行予定です。